

# 平成 28 年度 新潟県埋蔵文化財センター冬季企画展 「発掘！新潟の遺跡 2016」

遺跡は歴史のタイムカプセルです。新潟県内では毎年数多くの発掘調査が行われ、新たな発見や史実を裏付ける成果が得られています。この企画展では、新潟県教育委員会が発掘調査を行った阿賀野市内の遺跡を中心に、その成果を出土遺物と写真パネルで紹介します。実物をとおして新潟県の歴史に触れていただきます。

## 主な展示品

### 室町時代



#### 堀越館跡（阿賀野市堀越）

室町時代の記録に残る「堀越要害」と推定され、茶壺や茶臼・天目茶碗などの茶道具が出土しました。

### 弥生時代中期



#### 狐塚遺跡（阿賀野市熊居新田）

弥生時代中期後半の土坑墓が11基見つかり、それぞれの土坑墓の中から壺・蓋・台付鉢・甕・ミニチュア土器などが出土しました。

### 鎌倉～室町時代



#### 境塚遺跡（阿賀野市百津）

幅約10mの道に沿って多数の掘立柱建物・井戸・方形周溝状遺構などが見つかりました。井戸からは大量の土師質土器が出土しました。

### 平安時代前期



#### 蕪木遺跡

（阿賀野市堀越）

「内面黒色土器 有台椀」  
土師器の内面に炭素を吸着させているため、内側が黒くなっています。

### 縄文時代晩期



#### 山口野中遺跡

（阿賀野市月崎）

「縄文土器 四足付浅鉢」  
浮線文が描かれ、赤い漆で彩色されています。

### 平安時代末期



#### 二反割遺跡

（上越市三和区）

「珠洲焼 片口鉢」  
穀類などをすりつぶすために使われました。

### 鎌倉～室町時代



#### 堂古遺跡

（上越市米岡）

「鎌」  
建物の柱穴から立てたような状態で見つかりました。



### 展示解説

2月12日（日）・3月5日（日）  
午前11時から※申込み不要

## イベント案内 まいぶん職員講座－わたしの研究最前線－

会場  
新潟県埋蔵文化財センター

詳細は事業団 HP やチラシをご覧ください。

第3回	2月12日（日）	「越後平野の遺跡から検出された花粉について」春日 真実	受付 2/10 まで
第4回	3月5日（日）	「古代岩船 荒川流路を考える」鈴木 俊成	受付 3/3 まで



### 常設展示 9:00～17:00

新潟県の歴史を旧石器時代から江戸時代までの遺物とともに解説しています。

本物の縄文土器を  
さわってみませんか？